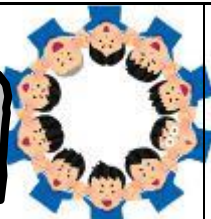


～ かがやく杉谷っ子のために ～

ONE TEAM



島原市立第四小学校
学校だより No.101
令和4年7月7日(木)
文責：校長 大槻浩二

学力調査の結果(2～5年生)

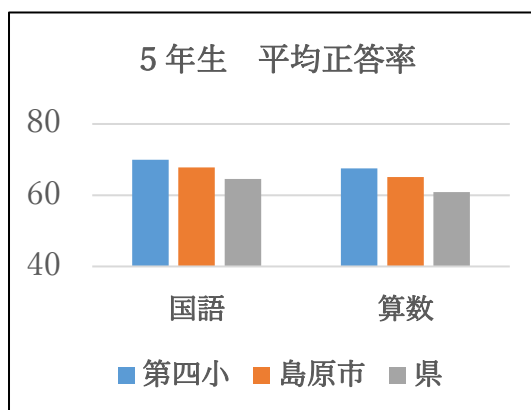
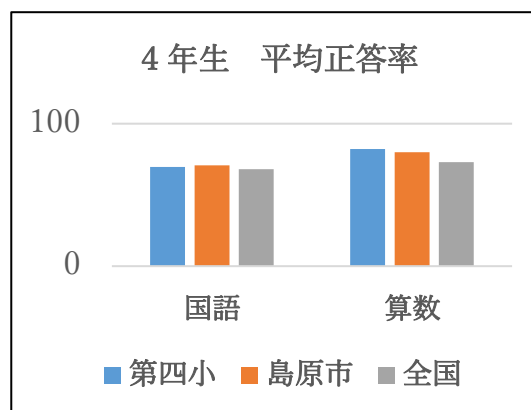
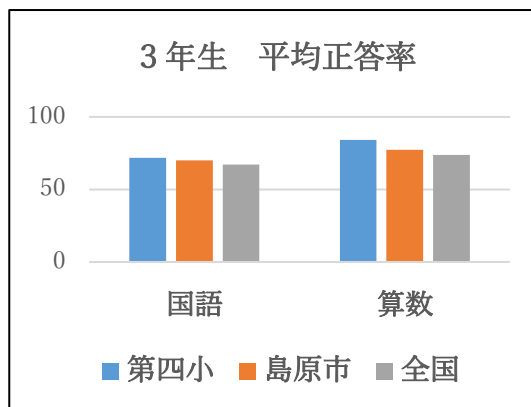
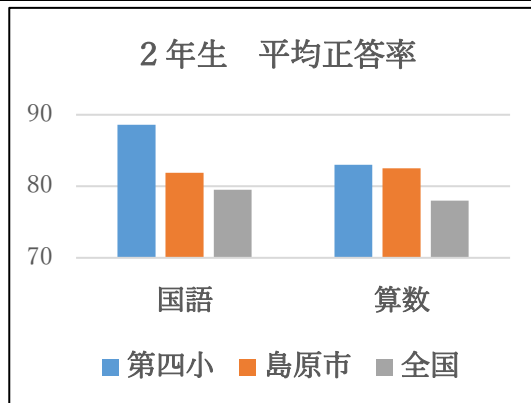
4月に実施した島原市学力調査(2～4年生)、長崎県学力調査(5年生)における本校の結果をお知らせします。本校児童の平均正答率と、県又は全国の平均正答率との比較は、グラフ・表のとおりです。

全学年、2教科とも全国・県の平均正答率を上回るすばらしい結果です。全国・県平均を上回るのは、3年続けてのことであり、教師の授業改善の努力、家庭学習の習慣化への協力等、これまでの積み重ねの結果です。自信につなげたいと思います。

今後の取組こそが重要です。結果に満足することなく、見えてきた課題改善に向けて細かく分析し、授業内容や家庭学習等で力を入れて参ります。個人結果を配布しますので、一緒にご覧になり、称賛と励ましをお願いします。なお、6年生の全国学力学習状況調査については、公表になり次第、お知らせいたします。

【全国・県平均正答率との比較】

		国語	算数
2年生	島原市	+2.4	+4.5
	第四小	+9.1	+5.0
3年生	島原市	+2.9	+3.4
	第四小	+4.8	+10.3
4年生	島原市	+2.7	+6.8
	第四小	+1.6	+9.1
5年生	島原市	+3.2	+4.2
	第四小	+5.4	+6.6



社会科見学のまとめをプレゼン

6月16日(木)4年生が社会科見学に行きました。事前に学習したことを自分の目で見て、耳で聞いて、確かな知識として本物のまなびを行ってきました。

県央県南クリーンセンターでは、家庭から出たごみの処理について学びました。

原爆資料館、平和公園、爆心地公園では、ミニ平和集会を実施し、折り鶴を学校の代表として奉納しました。原爆資料館では、その悲惨さを知り、平和の大切さをあらためて学びました。8月9日の平和集会で発表し、全校へ広めます。

7月1日の授業参観では、社会科見学での学習をタブレット端末のプレゼンテーションソフトを使ってまとめ、お父さんやお母さんに発表しました。その成長ぶりに喜んでいらっしゃいました。



その気にさせる ↓ 価値付けをする

↓ 成功体験を積みさせる

学力調査の結果が公表された。

今年も子どもと教師のがんばりが結果として表れた。

もちろん、家庭学習での保護者のご協力のおかげであり感謝です。

結果は、子どもたちにも伝え、認め、褒め、自信からプライドへと

バージョンアップさせたい。

学校での様々な取組でよい結果を生むためには、何が必要か、

暫し考えてみた。いつになく、まじめに…。

先生方の子どもたちへの働きかけを振り返りながら…。

まずは、「その気にさせる」。

一人一人を見ながら、どう伸ばしたいか考え、必要な場面を与え、

チョイがんばれば、超えられそうなハードルを仕組み、背中を押す。

「やってみない?」「できると思うけどな」と囁きながら。

次に、「価値付けをする」。

結果と過程を意味あるものとして伝える。

「がんばってやってみたら、できたよね」とか「あなたのおかげ

で、みんなががんばれたよ」と囁きながら。

その結果が、**子どもの成功体験となり、次の意欲を生む。**

このプラスのスパイラルは、子どもも大人も同じである。

学校も家庭も、学習もお手伝いも同じである。

一学期の成功体験を夏休みの成功体験へとつなぐ。



※ 考えたくはないが、コロナの「7波」? 熱中症対策と感染症対策の両立が難しい。残りの1学期、「命のまなびの保障」を行いつつ、ラストスパート!

